

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年12月11日(2014.12.11)

【公開番号】特開2014-99920(P2014-99920A)

【公開日】平成26年5月29日(2014.5.29)

【年通号数】公開・登録公報2014-028

【出願番号】特願2014-27761(P2014-27761)

【国際特許分類】

H 04 N 19/50 (2014.01)

【F I】

H 04 N 7/137 Z

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月24日(2014.10.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

適応幾何学分割によりピクチャの少なくとも一部について双方向予測可能ピクチャデータをデコードするデコーダを有し、

前記適応幾何学分割のための幾何学パーティションは、リファレンスピクチャの第1リストに対応する予測判断材料の第1の組と、リファレンスピクチャの第2のリストに対応する予測判断材料の第2の組とから選択される少なくとも1つの予測判断材料を用いて予測され、前記第1の組及び前記第2の組からの予測判断材料を用いて双方向予測が行われる、装置。

【請求項2】

適応幾何学分割によりピクチャの少なくとも一部について双方向予測可能ピクチャデータをデコードするステップを有し、

前記適応幾何学分割のための幾何学パーティションは、リファレンスピクチャの第1リストに対応する予測判断材料の第1の組と、リファレンスピクチャの第2のリストに対応する予測判断材料の第2の組とから選択される少なくとも1つの予測判断材料を用いて予測され、前記第1の組及び前記第2の組からの予測判断材料を用いて双方向予測が行われる、方法。